

レインボー

とよはししちゅうおうとしょかん じょうほうし

ていがくねんよう No.53

とよはししちゅうおうとしょかん(2013.春.はっこう)
とよはししほねいちょう
 〒441-8025 豊橋市羽根井町48 TEL 31-3131

6 **<テーマ> あの^ひ日を、^{わす}忘れない。**

豊橋市図書館

HPで、バックナンバーを見ることができます。 



かあさんのこもりうた

このひとみ/作 いもと ようこ/絵 きんほししゃ 金の星社

こどもたちは、かあさんのこもりうたが、大すきです。ある日、かあさんがりんごのみをとるのにむちゅうになっていると、もりに^{おお}大きなあらしがやってきました。



にんじゃ 忍者サノスケじいさんわくわく^{たびに}旅日記 43

^て手をつなごう!の巻 ^{まき} 栃木の^{たび}旅

なすだ ^{さく}みのる/作 あべ ^えはじめ/絵 ひくまの^{しゅっぱん}出版

^{おお}大きな^{じしん}地震があつたため、^{かあ}お母さんや^{とも}友だちと、はなれてくらししている^{せんたい}ともちゃんは、仙台へ行けることになりました。久しぶりに^{ひさ}友だちと^{とも}会えたともちゃんは、とてもうれしそうでした。



まるこをすくった^{いのち}命のリレー

^{どうぶつ}動物たちの^{ひがしにほんだいしんさい}東日本大震災

あんず ^{ぶん}ゆき/文 ^{ぶんけいどう}文溪堂

^{じしん}地震で ^{にんげん}たいへんだつたのは、人間だけではありません。
^{かぬし}飼い主とはなればなれになつた ^{どうぶつ}動物が、たくさんいました。
 そんな^{どうぶつ}動物たちを ^{たす}助けようと、^{ひと}がんばつた人たちがいました。

ふくしまからきた子^こ

まつもと たけし さく まつもと はるの さく え いわさきしよてん
松本 猛 / 作 松本 春野 / 作・絵 岩崎書店

だいじゅの とりの家に、ふくしまから ひっこしてきた子は、
サッカーは やらないと言います。「みんな まだそとで あそべない
から」。だいじゅは、家の人に 聞いてみることにしました。



ひまわりのおか

ひまわりをうえた八人のお母さんと葉方丹 / 文
まつなり まりこ え いわさきしよてん
松成 真理子 / 絵 岩崎書店

おおかわしょうがっこう にん こ にん せんせい
大川小学校では、74人の子どもたちと、10人の先生が
なくなりました。みんなが 逃げてきたかった丘の上に、
お母さんたちは、たくさんのひまわりを うえました。



じしんのえほん こんなときどうするの？

くにざき のぶ え さく ふくだ いわお え めぐる きみろう かんしゅう
国崎 信江 / 作 福田 岩緒 / 絵 目黒 公郎 / 監修
ポプラ社

がっこう からのかえり道で、もし地震がおきたら、どうすればいいの？
ひとりで、おるすばんしているときは？公園にいるときに、地震が
おきたら、どうしよう…。おうちの人と一度、話しておくといいですよ。



タンポポ あの日をわすれないで

みつおか まり ぶん やまもと しょうそう え ぶんけんしゅつぱん
光丘 真理 / 文 山本 省三 / 絵 文研出版

いつもと なに か ひ おお じしん
いつも何が変わらない日、大きな地震が おきました。
がっこう まち ひと おお つなみ み
学校に、町の人が ひなんしてきて、大きな津波を見ました。
しょうがくせい おんな こ ひ
小学生の 女の子たちの、わすれられない日です。